

Precision HO 戦前の優等列車客車

FABと共同で戦前優等列車の模型化プロジェクトを進めています。
丸屋根客車は昭和9年の丹那トンネル開通後以降のイメージですが、実際は昭和7年から量産開始。
箱根越え時代から新製される毎に二重屋根車を置き換えることも多く、昭和10年になると優等列車の
マジョリティを占めるようになりました。現在、製品ラインナップを検討中。

計画中の車種は表を参照ください。多くは戦前の形態と戦後の形態のコンバージョンキットを予定
しています。

Precision ¹/₈₇
HO [eɪtʃ ou]
True HO scale Models

戦前優等列車用丸屋根客車

元形式	昭16改形式	戦前代表列車	戦後	戦後代表列車
スイテ37040	スイテ49	富士	マイテ49	つばめ、はと予備
スイテ37050	スイテ37	鷗	マイテ58	はと
マイロネフ37290	スイロネフ38	直宮家/来賓	マロネ58/マロネフ59/14号御料車	団体/皇太子/来賓
マロネ37480	マロネ38	東北201レ/北海道1レ	マロネ38	北斗/霧島/雲仙/伊勢/大和
マロネ37400	マロネ37	富士/急行	マロネ29 100番代	あさかぜ/急行
マロネロ37600	マロネロ37	北海道1レ/裏縦貫501レ/九州7レ	マロネロ38	利尻/石北/日本海/高千穂/筑紫
マロネフ37560	マロネフ37	17レ	マロネフ29 100番代	あさかぜ/さちかぜ/平和
スハネ30100	スハネ31	富士/櫻/北海道1レ/裏縦貫501レ	スハネ30	みずほ/急行
スロ30770	スロ34	燕、東海道急行	スロ34	急行
スロ30850	オロ35	急行	オロ35	急行準急
スロ30960	オロ36	富士/燕/鷗	オロ36/オハ55	急行準急
スロシ38000	スロシ38	北海道1レ/九州3レ101レ	スハシ29/スハシ38	まりも/石狩/日本海/松島
スシ37800	スシ37	燕/富士/鷗/17レ/東北201レ	マシ29 100番代/スシ28 100番代	へいわ/さくら/なにわ/東北九州急行
スシ37850	マシ38	燕/富士	マシ38	さくら/さちかぜ/北斗/安芸/瀬戸
スハ32800	スハ32	燕	スハ32	
スハ33000	スハ34	富士	スハ34	
スハ33650	オハ35	鷗	オハ35	へいわ/さくら
スハニ35750	スハニ32	燕/鷗	スハニ32	へいわ/つばめ/はと/あさかぜ/さちかぜ
マニ36750	マニ31	櫻	マニ31/マニ32	あさかぜ
マユ36120	マユ33	17レ	マユ33	

*列車名/列車番号は一部推定があります。列車番号は変遷が目まぐるしいことに留意ください